産業廃棄物焼却炉に係る様式への記入方法について

　産業廃棄物焼却炉について、別紙１「重油換算使用量内訳書」及び別紙２「窒素酸化物排出量等積算内訳書」を記入する際は、次の点に御留意ください。

**◆別紙１｢重油換算使用量内訳書｣の作成をホームページの電子ファイルを利用して行う場合**

ホームページ上のファイル「重油換算使用量内訳書」では、「その他の原燃料」について発熱量を入力すると「原燃料係数」が自動計算されるようになっていますが、計算式は燃料換算用のものになっていますので計算で求めた正しい値で上書きしてください。

→原料（産業廃棄物）の発熱量をもとに重油換算使用量を求める方法

・原料の発熱量(kJ/kg)÷8,790.705×0.55

＝原燃料係数（ファイル上書き）

・使用量(kg/h)×原燃料係数＝重油換算使用量(L/h)

**◆別紙２｢窒素酸化物排出量等積算内訳書｣の｢NOx排出量｣欄への記入**

記入例においても「NOx排出量」欄の「排出ガス量（乾き）」の算定方法が示されていませんが、産業廃棄物の場合は、「一般廃棄物焼却炉に係る別紙２の排出ガス量（乾き）算出方法」を参考にするなどにより求めてください。

　※『主要ばい煙排出者の方へ』ホームページアドレス

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pf7/photochemistry/p23608.html